平成22年度　入学試験問題

作業療法科学域・小論文

試験時間　10:30～12:00　90分間

注意事項

1．試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。

2．問題は計３問、問題冊子は２ページです（表紙、余白を除く）。

3．試験中に、問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせて下さい。

4．解答用紙の所定の記入欄には、監督員の指示に従って、それぞれ正しく記入して下さい。

5．解答は、解答用紙の解答欄に記入すること。解答用紙の余白や裏面には記入しないで下さい。

6．草稿のために問題冊子の余白等は適宜使用してよい。

7．試験終了まで退室してはいけません。

8．解答用紙は必ず提出して下さい。問題冊子は持ち帰って下さい。

首都大学東京　大学院　人間健康科学研究科　博士前期課程

平成２２年度　作業療法科学域・小論文

以下の文章を読み，後の問いに答えなさい

出典：池田清彦，西條剛央　*科学の剣　哲学の魔法　北大路書房　pp44-45*

問１　本文章のタイトルを 30 字以内で考えて書きなさい.

問２　「信念対立」が起こる理由を３つ書きなさい．但し，本文章から読み取れる内容に限る.

問３　医療または作業療法の領域でみられる「信念対立」の具体例を挙げ，その対応について，あなたの考えを 600 字以上 800 字以内で述べよ.